

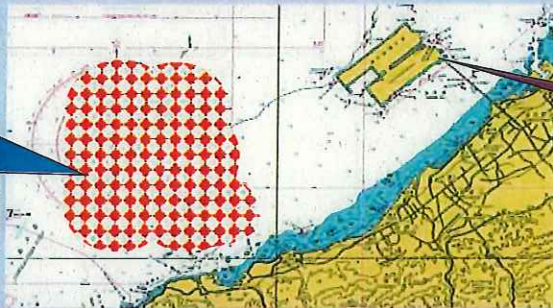


# 走錨海難を防止しよう！



関空島南側の大阪湾南部海域は、荒天や台風接近の際には、多くの船舶が錨泊しますが、錨かきが悪いと強風にあおられて、**走錨する船舶**が後を絶ちません。

荒天や台風接近時に多くの船舶が錨泊する海域



関西国際空港  
(関空島)

十分な走錨対策を施していないと...



＜走錨し、座礁・転覆した船舶です。＞



＜走錨し、砂浜に乗揚げた船舶です。＞

...このようなことにならないために、次の走錨海難防止・五箇条を守りましょう！...



## 走錨防止・五箇条



- I 関空島の陸岸から、3マイル離れた場所に錨泊してください！
- II 近接する錨泊船舶との安全な船間距離を確保してください！
- III 国際VHF16chを常時聴守し、**外国船舶は、錨泊前や抜錨時に必ず「こうべほあん」へ通報し、必要な指示を得てください！**
- IV 錨泊後も油断は禁物、エンジンをスタンバイし船橋には当直を配置・見張りの励行をしてください！
- V 特に、**前線や台風が通過する前後は、大きく気象が変化するので注意してください！**

それでも、**走錨してしまった・付近の船舶が走錨しているのを認めたら...**

海上における事件・事故の  
緊急通報用電話番号

118番

118番又は関西空港海上保安航空基地  
Tel072-455-4999 へ速やかな通報を！